

2009年度

科目名	地誌学A		
担当教員	阪野 祐介		
配当	文財3・人社3	コード	45051
開期	前期	講時	木曜日5限
		単位数	2
授業テーマ	人びとの暮らしと地域・環境・文化の記述		
目的と概要	地誌学は、地域の姿を記述することを目的とする学問である。講義では、日本を含めた世界の国や地域を事例として取り上げ、図表、映像などを用いながら世界のさまざまな文化や地域問題について考える。そのなかで実際に、統計や地図などの資料の解説、作成、分析をおこなう。つまり、統計や地図などの資料解説、分析および図表の作成方法を習得と、地域性の「発見」、「分析／解釈」、「記述」する力を身につけることが目的となる。		
成績評価法	期末レポートおよび平常点(授業態度・ミニレポート)により知識の理解度や応用力を評価する。 期末レポート(60%)＋平常点(40点)		
テキスト	特に指定しない。		
参考書	授業内において、適宜プリントの配布および参考文献の紹介をする。		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション:地誌学の方法論と基本概念 2. 地域の調べ方1:基本的な調査・分析方法の理解 3. 地域の調べ方2:統計や地図の読み方 4. 地域の調べ方3:図表の作り方 5. 地図からみる世界のつながりと地域性 6. 日本と世界(世界とのつながりを知る) 7. 日本と世界(日本の中の多様性) 8. 韓国の地誌(1) 韓国の伝統文化と現代社会を知る。 9. 韓国の地誌(2) 韓国と日本との関係について歴史的・現代的状況を知る。 10. 中国の地誌(1) 中国の自然・産業・社会の状況を知る。 11. 中国の地誌(2) 中国における多民族社会。 12. 中国の地誌(3) 中国と移民。 13. インドの地誌(1) 近代化・グローバル化とインドの都市と農村の展開と変容について考える。 14. インドの地誌(2) インドと日本の関係を身近なところから見つけ出そう。 15. まとめ 			